

さらに!

すべての給食をおいしく温かく提供

よし! 提供方式を一から見直そう!

どうすればすべての給食について毎日温かく提供できるだろうか...

すべての給食を温かくおいしく提供するには、完全に「食缶」方式にするしかないけど...

中学校の近くの小学校と一緒に作っちゃおうよ!

中学校の分も調理できる施設がある小学校はいけど、作ることもできない学校もあるよね...

中学校の分も調理できない小学校をカバーできるような大きな調理場を市内に作ろうよ!

特集 | 2



施設給食課 (☎813・0073)

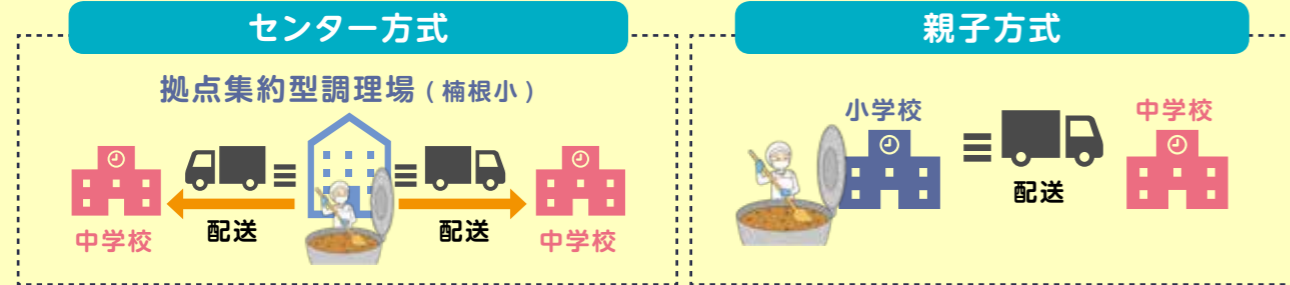
給食がさらにおいしくなります

振り返ろう

なぜ、中学校給食が冷たかったのか?

平成24年度から、市立中学校すべてにデリバリー方式の給食を実施していましたが、ランチボックスでの配送や、衛生管理上の理由などから、「冷たい」状態でした。

結果、令和元年度の残さ率(残す量)は約30%でした。



※令和7年4月運用開始予定(完成するまでは民間の調理場から配送)。

POINT

- 保温性が高い「食缶」で配送するから温かい
- 市内で作っているから配送に時間がかからない
- 食物アレルギーを持つ生徒には小学校と同じように対応ができる
- 教室で食缶から取り分けるので、生徒に適した分量の調整ができる

給食って苦手...

今日も残さそうかな...

小学校の時は温かかったのに...

学校の給食って冷たくて、おいしくない...

そこで!!

温かい給食の提供を開始

令和元年11月中旬から、週2回「おかず」の主菜を保温性が高い食缶に入れて学校に運び、それぞれの教室で取り分けることで温かい状態で提供し、汁物の日と合わせると、毎日、温かい給食が提供できるようになりました。

生徒たちのためにも改善しなければ!!!

令和5年4月スタート! 中学校

おいしく温かい給食

生徒たちの声に応じてあげたいけど現状のやり方では難しいな...

おかずも毎日温かくなったら、もっとうれしいなあ

温かくなっておっっ!